

**預かり保育 請求・記入見本**

請求日 令和2年1月10日

子育てのための施設等利用費請求書（償還払用）

【令和元年10月分～令和元年12月分請求用】

(宛先) 下関市長

私は、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、指定する償還払の振込先口座に振り込んでください。

なお、施設等利用費の審査に当たり、次の事項に同意します。

- 1 請求者と認定子どもが、下関市内に居住していることを下関市が住民基本台帳で確認すること。
- 2 実際に利用していることを下関市が対象施設に確認すること。
- 3 利用料の支払状況を下関市が対象施設に確認すること。
- 4 市町村民税課税状況を下関市が確認すること。

1 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	シモノセキ タロウ	住所	〒751-0000 下関市〇〇町〇丁目〇〇番〇号
氏名	下関 太郎 <b>認印</b>	連絡先	083 - 111 - 0000
		生年月日	H1 . 3 . 1

認定結果通知書に記載あり

2 認定子ども(認定子どもごとに申請してください。)

認定区分(法第30条の4)	<input type="checkbox"/> 第1号 <input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	1234567
生年月日	H 27 年 10 月 1 日	フリガナ	シモノセキ イチロウ
請求期間中の住所		氏名	下関 一郎
<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した			
請求期間中に転入又は転出をした場合は転入・転出日を記入		年	月 日

3 償還払の振込先を記入してください。(※1)

金融機関名	預金種目	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
「口座振込先指定届」を提出済みの場合は記載不要		

※1 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

4 利用したサービスを記入(複数記入可)

①	フリガナ	シモノセキヨウチエン	利用したサービスの種類	幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部 ・認可外 <b>預かり(在園児)</b> ・一時預かり ・病児保育・子育て援助活動
	施設名	しものせき幼稚園		
	契約している利用料※2	<input type="checkbox"/> 月額 円 <input checked="" type="checkbox"/> 日額 450 円 <input type="checkbox"/> 時間額 円		
②	フリガナ		利用したサービスの種類	幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部 ・認可外・預かり(在園児)・一時預かり ・病児保育・子育て援助活動
	施設名			
	契約している	円 <input type="checkbox"/> 時間額 円		
③	フリガナ		利用したサービスの種類	認定こども園・特別支援学校幼稚部 ・預かり(在園児)・一時預かり ・病児保育・子育て援助活動
	施設名			
	契約している	円 <input type="checkbox"/> 時間額 円		

預かり保育と認可外保育施設などを併用した場合は、②以降に記入してください。  
※ 指定された幼稚園等のみが、併用した認可外保育施設等の利用料が無償化になります。(詳しくは在園の幼稚園等にお尋ねください)

<裏面も記入してください>

④	フリガナ		利用したサービスの種類	幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部 ・認可外・預かり（在園児）・一時預かり ・病児保育・子育て援助活動
	施設・事業名			
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額
⑤	フリガナ		利用したサービスの種類	幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部 ・認可外・預かり（在園児）・一時預かり ・病児保育・子育て援助活動
	施設・事業名			
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額
⑥	フリガナ		利用したサービスの種類	幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部 ・認可外・預かり（在園児）・一時預かり ・病児保育・子育て援助活動
	施設・事業名			
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

※2 該当箇所にレを記入し、利用料の金額を記入してください。利用料の設定が月単位を超える（四半期、前期・後期等）場合は、当該利用料を当該期間の日数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分を記入

預かり保育料（月単位）を記入  
※添付する領収証兼提供証明書の金額を確認

5 利用したサービスの施設等利用費の償還払請求の内訳を記入

今年度分の入園料を支払った場合に記入		入園年月日（ 年 月 日）		入園料（ 円）※3	
利用年月	幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部・認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※4 ※5	預かり・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※4 ※5	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d) ※6	施設等利用費請求額 (cとdを比較して小さい方)
令和元年10月	円	8,100 円	8,100 円	記載不要	円
令和元年11月	円	9,000 円	9,000 円		円
令和元年12月	円	6,300 円	6,300 円		円
合計	円	23,400 円	23,400 円		円

※3 幼稚園利用者で、入園料を償還払請求する場合のみ金額を記入してください。

※4 利用月の特定子ども・子育て支援利用料の合計金額を記入してください。

※5 利用料の設定が月単位を超える（四半期、前期・後期等）場合は、当該利用料を当該期間の日数で除して、利用料の月額相当分を算定してください（10円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てる。）。

※6 月額上限額は、施設等利用給付第1号認定の場合は月額25,700円、第2号認定のうち預かり保育（預かり保育の実施時間等が少なく認可外保育施設等の利用を認められる場合を含む。）を利用した場合は月額11,300円、第2号認定のうち認可外保育施設、一時預かり事業及び病児保育並びに子育て援助活動支援事業を利用した場合（預かり保育を利用した場合を除く。）は月額37,000円、第3号認定の場合は42,000円です（入園料のみを請求する場合は記入不要）。

月途中で認定期間が終了し、若しくは開始される場合又は市町村間の転出入の場合の月額限度額は、次のとおりです。

- ・月途中で認定期間が終了する場合又は別の市町村へ転出する場合  
月額上限額 × 認定期間終了日又は転出日までの日数 ÷ その月の日数
- ・月途中で認定期間が開始される場合又は別の市町村から転入する場合  
月額上限額 × 認定期間開始日までの日数 ÷ その月の日数

2つ書類を兼ねた「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼提供証明書」を添付してください。

ファミリー・サポート・センター利用時のみ添付

添付書類	特定子ども・子育て支援利用料の請求金額を証する書類
	特定子ども・子育て支援提供証明書（子育て援助活動支援事業を除く。）
	子育て援助活動支援事業の内容を証する書類